

事業者の皆さんへ

八雲町事業者経営安定 支援事業(利子補給金) について

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の資金繰りの円滑化を図るために、対象機関からの融資の借り入れについて、町が利子の補給を行う制度を実施しています。

【対象者】

新型コロナウイルス感染症の発生に起因して、経営の安定に支障が生じ、対象機関から認定および融資を受けた町内事業者。

【対象機関】

- 株式会社北洋銀行 八雲支店
- 渡島信用金庫 八雲支店
- 道南うみ街信用金庫 熊石支店
- 八雲商工会

【対象となる融資】

令和3年4月1日〜令和4年3月31日の期間中に、対象機関が独自で実施している、信用保証協会を介さない500万円以下の融資。
※認定要件、貸付条件等は対象機関によって異なります。

【補給額】

・利子 36回目の返済分まで
(3年以内)

※延滞にかかるとは補給対象外

【申請期限】 3月31日(木)

※対象機関への融資申し込み期限ではなく、町への申請期限です。ご注意ください。

【制度内容についての問い合わせ先】

商工観光労政課
☎0137-62-2116

※融資の相談に関しては、対象機関へ問い合わせください。

第38回八雲町青年問題 研究集会・記念講演

めまぐるしく情報が飛び交い、自然環境・平和問題など、さまざまな課題が山積している現代において、私たちがこれからのように生きていくとよいか、講師のお話からそのヒントを見つけてみませんか。

【日時】 3月11日(金)

午後7時〜9時

記念講演「宇宙船地球号で、私たちはどう生きるか」
講師 高木 善之氏(NPO法人ネットワーク『地球村』代表)

【会場】 八雲町公民館

【参加費】 無料

【主催】 八雲町教育委員会
【主管】 八雲町青年問題研究会
集会実行委員会

【問い合わせ先】 社会教育課

(八雲町公民館内)
☎0137-63-3131

※新型コロナウイルスの感染状況により、リモート講演となる場合があります。

『世界自閉症啓発デー』 『発達障がい啓発週間』

毎年4月2日は国連が定めた『世界自閉症啓発デー』です。また、日本では、毎年4月2日〜8日までの期間を『発達障がい啓発週間』としています。自閉症などの発達障がいへの理解を深める機会とし、地域全体で共にくらしやすいまちづくりを目指しましょう。4月2日は世界中のランドマークが、啓発デーのイメージカラーであるブルーにライトアップされます。

【関連イベント】

「世界自閉症啓発デー」
in HAKODATE 2022
<https://iuhhakodate.com>

八雲町人材バンクを 公開しています

八雲町地域教育力活性化推進協議会では、さまざまなスキルを持ち、多方面で活躍されている個人や団体の情報を集約し、町内の学校や団体に広く公開することで、さらなる地域の教育力向上に繋げることを目的として「八雲町人材バンク」を作成しています。この度令和3年度版が完成し、町HPにて公開しましたので、まちづくりを行う団体や企業、学校、町内会など、幅広くご活用ください。

また、「手芸が得意で、裁縫を教えることができる」「八雲町の自然や動植物について紹介することができる」など、地域の学習活動にご協力いただける方(人材バンクに登録いただける方)を随時募集しています。左記までお気軽に情報をお寄せください。

【問い合わせ先】

八雲町地域教育力活性化推進協議会(社会教育課内)
☎0137-63-3131

IT町民サポートセンター

毎月第2、第4木曜日はIT町民サポートセンターの日です。町民のパソコンのトラブルやお悩みに無料で相談に応じます。パソコンの持ち込みや電話での相談も受け付けますのでお気軽にご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、来場の際はマスクの着用をお願いします。

内容および日程	日 程	会場・電話番号	時 間 帯
	3月10日(木)	八雲町公民館 2階 パソコン室 ☎0137-63-3131(内線304)	午後7時~8時
	3月24日(木)	はぴあ八雲 1階 情報交流室 ☎0137-68-2228(内線12)	